



全日本学生ロードレースカップシリーズ 第5戦群馬クリテリウムラウンド

コミュニケ 2(競技系)

ver 20231108b

チーフコミッサー 森川和之

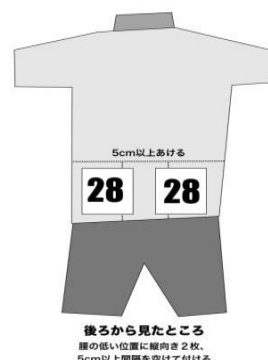
1. 選手受付について

ライセンスコントロールは事前にデータ上で行い、大会受付の現場では行いません。受付場所にて当日欠場選手を文書で申告しゼッケンとフレームプレートを受け取ってください。

2. ゼッケン・フレームプレートについて

ゼッケンの取付け位置は右図の通りです。乗車姿勢でシワがよらない様に腰の低い位置に見易く装着してください。

フレームプレートは走行方向左側から読めるように取り付けてください。なおゼッケン・フレームプレートは今大会は回収しません。



3. 試走について

大会用ゼッケンを付けた選手のみが試走に参加することができます。試走開始・終了は現場の指示に従ってください。

4. バイクチェック・サインシート

バイクチェック・サインシートはスタートフィニッシュ地点近傍で行います。

当連盟HPに掲載の「日本学生自転車競技連盟の競技大会において使用する自転車に関する規程」を順守すること。これら器材に関する条項に違反していることがスタート時に発覚した場合は、スタートは拒否される。

また、スタート後及びゴール後に違反していることが発覚した場合は、バイクチェックを実施したのち失格を含むペナルティの対象となることがある。

5. スタート時の整列・コールアップについて

本大会はコールアップを行います。整列順は現場の指示に従ってください。自転車を置いての場所取りや、出走者本人以外の場所取りは認めません。スタート時刻5分前を目処に集合してください。

6. パレード区間・正式スタートについて

スタート地点はフィニッシュ地点反対側、コース上のフィニッシュまで残り1km地点付近です。ニュートラリゼーションでスタートし、登りに入ったところ(フィニッシュ地点手前数百メートル)で正式スタートの予定です。ニュートラリゼーション中は審判車両からの指示に従ってください。



全日本学生ロードレースカップシリーズ

第5戦群馬クリテリウムラウンド

7. 共通機材について

共通機材としてのホイールおよび自転車を主催者で用意していますが、ディスクブレーキ用のホイールはありません。共通機材はPITに置きます。

8. 飲食料の補給について

補給は認めません。

9. チームによる器材の交換(PITでの器材交換)について

指定したPITエリア内でのみ器材交換を認めます。PITに待機するのは、基本的に各チーム1名のみとします。器材の交換は、安全のためコース左端に寄り停車して行ってください。安全管理上、指定したPIT以外の場所においてのチームスタッフによる器材交換は認めません。

10. ゴミの投棄について

PITエリアにおいてチームスタッフが拾う場合のみ、空ボトル・包装物などを投棄することができます。周辺にいるチームスタッフは、他チームの選手が投棄したものであっても回収に協力してください。

それ以外の場所でボトル、食料、包装物などを投棄した競技者またはチームには、4,000円/件のペナルティを科すものとします。

11. レースの失格・除外について

原則として、主集団から30秒程度の遅れ、もしくはフィニッシュまでに周回遅れになると審判員が判断した選手は失格・除外となります。フィニッシュ地点で失格となった選手は、現場の競技役員の指示に従ってコース外へ出てください。

最終フィニッシュ後は、コースに沿って800mほど進み、②選手・関係者駐車場の裏側へ入る道へ右折してコース外へ出てください。

コースの途中で失格となった選手は、安全な場所で一旦停止してゼッケンを自分で外し、自力で戻ることを原則とします。その際、絶対にコースを逆走しないでください。フレームプレートはレースが終了するまで外さないでください。

自ら途中棄権した選手は、必ずフィニッシュ地点の競技役員へ棄権したことを申告してください。